

番号	事業者	国内都市	対象都市・地域	対象国	事業名	対象分野	事業概要
1	(株)オリエンタルコンサルタンツ	堺市	ダナン市	ベトナム	ダナン市におけるカーボンニュートラル実現に向けた脱炭素都市形成支援事業	・省エネルギー ・再生可能エネルギー ・制度構築支援 ・水素技術 ・その他(港湾インフラ)	本事業は、ベトナム中部、ベトナムの南北を結ぶ道路と海路の中継拠点、中部経済地域の中心的な位置にあるベトナムを代表する都市であるダナン市の主要インフラである港湾及びダナン市が省エネ・再エネを進めている工業団地を対象に、ダナン市の取組の支援を行い、脱炭素社会の実現に貢献する。3年計画の一年次にあたる本年度は、①カーボンニュートラルポート(CNP)の実現、②工業団地等の省エネ・再エネの促進、③脱炭素・低炭素を推進するための制度構築・計画策定支援に向けた基礎調査を実施する。また、ダナン市のロードマップ策定等に向け堺市の知見を共有するセミナーや脱炭素・JCM事業活用のためのビジネスマッチングを実施する。
2	(有)そおりサイクルセンター	大崎町	バリ州ギヤニャール県	インドネシア	インドネシア国バリ州ギヤニャール県における大崎システムによる脱炭素・循環型社会形成推進事業	・再生可能エネルギー ・廃棄物処理 ・制度構築支援	大崎町は、1990年代後半より焼却炉を使用しない資源循環型の廃棄物処理システムの構築を進めている。近年では「ゼロカーボン推進宣言」の実現に向けて、従来の有機性廃棄物の資源化に加え、木質バイオマス発電やバイオガス化・RPF化の取組を検討している。本事業では、資源循環型社会実現に貢献する「大崎システム」をインドネシア国バリ州ギヤニャール県へ移転し、バリ州ギヤニャール県でのごみ処理高度化と温室効果ガス排出削減を目指す。具体的な活動は以下のとおり。 1. 大崎システムの移転 2. 有機性廃棄物、非有機性廃棄物及びし尿汚泥の利用可能性調査 3. 廃棄物を活用した資源循環事業の実現可能性調査
3	(株)エックス都市研究所	北九州市	ウボンラチャタニ県、ワリンチャムラップ市、及びピブマンサハン市	タイ	タイ国ウボンラチャタニ県JCM の利活用を通じたカーボン・ニュートラル実現可能性調査事業	・省エネルギー ・再生可能エネルギー ・廃棄物処理	本事業は、タイ国ウボンラチャタニ県(以下、県)とワリンチャムラップ市(以下、市)において、①県と市の特性に応じた脱炭素計画の策定を支援し、② 脱炭素計画に記す脱炭素に資する事業の事業化などを通じて、「県と市による2050年までのカーボン・ニュートラルの実現」を支援するものである。脱炭素化を実現するための具体的な取組みとして、③ 県内の都市廃棄物広域処理区における焼却発電事業や再生可能エネルギー発電事業等の事業化を企図する。また④それらの脱炭素モデルを県内の他都市や地域に展開することで、県における脱炭素ドミノを実現する。